

ロータスルート さあ、つながって行こう! みんなで花を咲かせよう!!



日蓮宗

正中山別院 護国山妙法華院

〒652-0816 神戸市兵庫区永沢町4-5-8
TEL(078)575-2608 FAX(078)577-7651
kobe@myohokkein.jp

<http://www.myohokkein.jp/>

2023年(令和5年)10月13日発行
「ろたす」からの〜通算419号

Vol.38

詣往山霊

先が生前を安んじ さらに没後を扶けん

人身は受けがたし 人身は持ちがたし 心の財をつまさせ給ふべし

人としてこの世に生まれてくることはめったにない事なのです。大地には多くの土がありますが、足の爪にその土が乗る事も極めて稀です。また人間として生きていくことは、儂いことです。草の上の露のように持ち難いものなのです。だから百二十歳までも長生きをして、名を腐らせて死ぬよりは、生きてたとえ一日であっても、名を高めていくことの方が大切です。貴方は、仕事のためにも親のためにも、そして仏法のためにも「素晴らしい人です」と世間の人々から褒められる人生を送りなさい。蔵の中に山ほど財を積むことが出来ても、身体が弱くは何にもなりません。だから蔵の財よりも、自分の身体の方が大切です。しかし身体がどのような健康であったとしても、心が豊かでなければ駄目です。人は心に備わった財が第一なのです。この文をご覧になったら、心の財を積み上げるように心掛けなさい。

健治三年九月十一日 崇峻天皇御書 日蓮

「日蓮大聖人遺墨」 妙法教会所蔵

お上りさん
2023年6月28日(水)

東京の芝にある浄土宗の大本山増上寺へお参りしてきた。徳川將軍家の御霊屋にも、お参りさせていただき説明を受けた。境内に近々行われる七夕まつり法要のポスターが貼られ、沢山の願い事が書かれた短冊が吊るしてあった。「健康になりますように」「家内安全」等、いろんな願い事が100円でお願ひできるシステムだった。さて私も一つ何か書かなら?と考へた。「一天四海皆帰妙法、末法万年広宣流布」これしかないやん。阿弥陀様は叶えてくれるのかな?



この絵は日蓮聖人がお亡くなりになられた時の図である。この時枕辺に掲げられていた本尊は「臨滅度時の大曼荼羅」と呼ばれ、当山の本堂に大きく模写されているものと同一である。日蓮聖人の臨終の様子や葬儀については、お弟子の「日興上人が『御遺化記録』として詳しく書き留められたものが残されている。この図のように弘安五年十月十三日辰の刻、沢山のお弟子や信者が唱えるお題目に包まれる中で、静かに息を引き取られた。その後、聖人の遺徳を偲びながら、懇ろに通夜葬儀が営まれる。誰が散華を担当し、誰が香を焚いたか等の役配の記録も記され、幡を掲げ、天蓋や太刀を持って葬送行列も行われたようである。人として生まれた私達は、数多くの人間との関りを持ちながら生きていく。それは家族や親戚という血縁だけではなく、学校の友人や仕事の関係、趣味の仲間や近所さんも含めて命が尽きるまで、どれだけ多くの人の恩恵や影響を受けてきたか判らなく、人にも与えてきた。また自分が受けるだけでなく、人にも与えてきたのだ。自分自身の葬儀の時に、どれだけ沢山の人が弔問に訪れるかは、その人の遺徳による。そのバロメーターがお葬式なのだと思はれる。娑婆での生き方の集大成の縮図がそこに表れるのでは無いだろうか。

お釈迦さまがこの世に出現なさった理由は、私達にどのような生き方をすべきかを示すためである。最近の世情は昔に比べ、個人の自由が尊重されて来た。しかしその反面に失ったものも多い。我儘や自分勝手になって常識がバラバラになってきたように思う。プライバシーやポリシーというものに縛られすぎて、かえって不自由になってはいないか。

お釈迦さまの生き方は人間の勝手な私達は、私達は命を尽きるまでしっかりと学んで貫き通さなければなりません。時には厳しく、時には優しく、そして柔軟で、優しく、そして深い。自我を抑えて、似合ふ事は無理せず、人の心を見つめ続ける時代遅れの人でありたい。

今回は生死の境目となる葬儀に関してモノ申す。

智考上人

出世の本懐は



プラン75

手の掌を太陽に透かしてみれば

皆さんは『プラン75』という映画をご存じでしょうか？ 内容は「満75歳から死の選択権を与える制度が日本の国会で可決施行された」という舞台設定から始まります。この映画は制度の対象者と施行を勧める側としてその間に立つ人間といった様々な人物の心の揺れを見事に描いています。

主役は角谷ミチを演じる倍賞千恵子。客室清掃の仕事を高齢によりクビになって、家族もない彼女はプラン75を検討し始める。死を選べるという制度が導入されると、人々の生活や思考はどのように変化していくのかを多角的にありだし、見る者それぞれに「自分だったらどうするだろう」と考えさせられます。高齢者だけでなく若者世代を含めて心に非常に突き刺さる作品です。日本人はお国の為死んでいく事を誇りに思う国民性、という戦時中を思わせる衝撃的な言葉。「生まれる時が選べないんだから、死ぬ時ぐらゐ自分で選べたいじゃない」というCM。皆さんと一緒に火葬され埋葬されるので寂しくない、その日が来るまで貴方に最後まで寄り添ってやさしくサポート、路上生活者など誰でもが申し込むとお金が受け取れて自由に使える支度金。

もしご覧になったことが無いなら私はお勧めします。いつもこの寺報の4面は、お寺であった行事の報告や写真を載せています。お寺の行事というのは、先祖のみならず現世の皆さんに元気を与え、生きる喜びを味わっていただく催しものばかりです。そして高齢になっても充実した生き方を迎えていただくために、日々努力しメッセージを発しています。そんな貴方の充実した生き方をご覧になり、ご先祖となられた両親は安心するのです。そしていよいよ次に死を迎える貴方は、同じように子供や遺族を見守るご先祖の立場となります。人間としての寿命は仏様のみぞ知るですが、しかし魂そのものは、永遠であるという事を法華経の教えから私達は学びとらねばなりません。

- 5月27日 護持会総会と妙壽会
- 6月17日 寺子屋「葬儀のヒミツ」
- 7月14日 社教会総会と研修会
- 7月20日 兵庫県東部寺院総会
- 7月26日 青年会主催「蓮の実道場」
- 7月30日 土用丑の祈禱会
- 8月19日 孟蘭盆せがき法要
- 8月23日 神楽町の秋毎地蔵盆

予告記事

★唱題のついで

- ・9月26日(火) 秋彼岸結日
- ・10月10日(火) 夜渡法難聖日
- ・10月13日(金) 宗祖開祖聖日
- ・11月11日(土) 小松原法難聖日
- ・11月13日(日) 宗祖開祖聖日
- ・12月8日(金) 太平洋戦争開戦
- ・12月13日(水) 宗祖開祖聖日

★信行会

- ・10月13日(金) 昼食は用意します
- ・10月20日(金)
- ・11月17日(金)
- ・12月15日(金)

★護持会奉仕日

- ・10月13日(金)
- ・11月13日(日)
- ・12月13日(水)

★運営会議

- ・11月22日(水) 午後5時
- ・11月23日(祝) 午後1時

★お会式報恩法要

- ・11月23日(祝) 午後1時
- ・10月7日(土)
- ・11月5日(土)
- ・12月2日(土)

★寺子屋「れんこん」

- ・10月28日(土) 午後2時~4時
- ・兵庫高校弦楽部出演



お寺は七五三もやってるよ~
11月12日(日)午前中
一人8000円(御祈祷料・千歳あめ付)
※ご希望の方は早めにお申し込みください。

わんごんの穴

ここ数年、毎夏に暑い日中を避けて「大人の夜遊び」というものにチャレンジしている。しかしなかなか思うようにはいかなかった。津居山綱野印南舞踏舞鶴。ん〜後は敦賀が環境がらうに残っていない。成果がでないのは運なのか腕なのか？

8月下旬に子供たちが帰省してきました。CMでガッキーが見て、ウチもちょっととしたストレッツのつもりで買った話していただいたのですが、とうとう実現して息子にセティングしてもらいました(笑)さっそく操作の仕方をお教へしていただき、息子と対戦しましたが、所詮ゲームとあなどるなれ、意外と真剣になり翌日は肩や足に疲労が。正月に子供が帰省して来るまでに負けないよう練習を頑張るぞ〜!

私が出会った四字熟語を紹介いたします。「桜梅桃李」春の季節に咲く花が四つ、李の熟語です。桜、梅、桃、李のそれぞれが美しい花を咲かせるように、他人と比べることがなく自分自身を磨くことが大切で、人の真似ではなく、より豊かに過ごすことが、という意味が込められています。皆さんは周りに流されず自分らしく生きていますか。私はまだできていません。

最近浮世絵に興味があり、近世の歴史にも少しづつ触れてみています。すると層々、昔と比べて便利で平等、その反面、窮屈で孤独な現代の姿が見えてきました。私たちが「どう生きるか」は、とても悩ましい問題ですね。

【高川】

おきらく日記

災難対治鈔

2023年8月18日(金)

女房が7月20日に、私が8月2日に、コロナに罹患しました。手洗い・うがいは徹底していたつもりでしたが、マスクは5類になったから油断していましたね。糊経前半は清水上人に頑張ってもらい、また様々なお上人方にも協力してもらい、手分けしてお参りを割り振りました。檀家さんにも日時を変更してもらったり寺回向や休みにして頂いたり、本当に皆さんにご迷惑をおかけしました。ヒロシマ断食もキャンセルし、高熱にうなされて、まるまる3日間は寝込んでいました。葬儀も入り台風も来たりして、今年のお盆は本当にキツくて大変でした。